

第2節 農林課

〔総括概要〕

農業は、国民に対する食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能をも果たしている。

しかし、今日の農業は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化の進行、後継者不足、耕作放棄地の拡大、さらに東日本大震災による福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の飛散等による風評被害など、非常に厳しい状況が続いている。

こうした状況下で、「食料・農業・農村基本法」に基づき、農産物の安定供給機能の強化や農業経営安定化の推進、多面的機能の保全や、生産者と消費者、都市と農村の相互理解と交流・共生を可能とする施策の展開を図ってきた。

本市は、恵まれた気候、地形等の自然条件に加え、首都圏に位置することから、重要な食料供給地としての役割を担っており、これらに適切に対処するため、農業金融制度の充実や補助事業の導入により、土地利用型農業の体質強化と担い手の育成、野菜・花きなどの園芸作物の生産振興、農業生産基盤の計画的整備その他農畜産物の消費拡大等の各種事業を推進した。

また、農村の活性化と都市住民の余暇活動に対するニーズへの対応として、グリーンツーリズム基本構想に基づき、その実現に向け栃木市グリーンツーリズム推進協議会及び地区協議会等における具体的な事業の検討と取組を実施している。

一方、林業においては、採算性の低下や担い手の高齢化などにより、手入れの行き届かない森林が多く残っているのが現状であり、健全な森林を育成する間伐等の森林整備を着実に推進することが緊急の課題になっている。

このような中、森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、林業生産基盤の整備をはじめとして、森林の適正な管理の推進、林業関連事業体及び担い手の育成、間伐を中心とした森林整備の普及啓発を推進した。

さらに、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理対策の推進や、森林のアメニティ効果の面から、レクリエーションや保健休養の場としての利用の促進を図った。

農業振興担当

1 農業者戸別所得補償制度

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、戸別所得補償制度の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の所得補償交付金

本市栃木地域に提供された平成23年産米に係る需要情報は7,605トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市栃木水田農業推進協議会と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

水稻生産確定数量・面積及び作付実績

対象農業者数	3,090人
水稻生産実施計画書提出農業者数(①)	2,064人
生産確定数量の計(積算式)	7,293,274kg
作付確定面積(積算式)(②)	14,645,130㎡
主食用等水稻作付面積の計(積算式)(③)	11,757,232㎡
差引(②-③)	2,887,898㎡
水稻生産確定面積に対する 主食用等水稻作付面積の割合(③÷②)	80.3%

(2) 水田活用の所得補償交付金

戦略作物作付面積(交付対象面積)

二条大麦	5,995,700㎡
大豆	817,700㎡
そば	215,100㎡
飼料作物	533,900㎡
新規需要米・加工用米	2,413,100㎡

(3) 農政協力員会議

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市栃木水田農業推進協議会との連携により、農政協力員会議を開催した。

・農政協力員会議の開催状況

開催時期	参加者数(人)
4月26日(火)、27日(水)	92
3月15日(水)、16日(木)	96

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給費

農業者が、資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額 (単位:円)

区分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下野農協	65,691,307	341,936	100,347,212	607,577	949,513
上都賀農協	-	-	3,225,863	48,387	48,387

栃木県酪農協	1,487,671	7,810	1,427,397	7,493	15,303
酪農とちぎ	-	-	1,658,449	11,609	11,609
栃木県開拓農協	-	-	6,182,444	43,277	43,277
栃木信用金庫	95,400	477	604,931	3,025	3,502
合 計	67,274,378	350,223	113,446,296	721,368	1,071,591

・特別利子（上乘せ分）

（単位：円）

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下野農協	39,421,396	156,256	36,520,241	133,345	289,601
上都賀農協	-	-	-	-	-
栃木県酪農協	-	-	-	-	-
酪農とちぎ	-	-	-	-	-
栃木県開拓農協	-	-	-	-	-
栃木信用金庫	-	-	-	-	-
合 計	39,421,396	156,256	36,520,241	133,345	289,601

・23年度融資申請状況

区 分	申請件数(件)	申請金額(千円)
下野農協	8	24,570
上都賀農協	-	-
栃木県酪農協	-	-
酪農とちぎ	-	-
栃木県開拓農協	-	-
栃木信用金庫	-	-
栃木銀行	1	17,000
合 計	9	41,570

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営者の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借り入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額

件 数	融資平均残高	利子助成金額
26件	573,603,573円	850,375円

・23年度融資申請状況

申請件数	申請金額合計
3件	17,600,000円

(3) 栃木市がんばろう“とちぎの農業”緊急支援資金利子補給費

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故により、出荷停止等の損失を受けた農業者が融資機関から借り入れた緊急支援資金に対し利子補給を行い、被害農家の一

刻も早い復旧と経営安定の支援を行った。

・ 利子補給金額

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	-	-	2,397,262	35,957	35,957
上 都 賀 農 協	-	-	797,260	11,958	11,958
合 計	-	-	3,194,522	47,915	47,915

・ 23年度融資申請状況

区 分	申請件数(件)	申請金額(千円)
下 野 農 協	3	20,000
上 都 賀 農 協	1	3,000
合 計	4	23,000

3 農業経営基盤強化促進事業

地域の実態に即した農業、農村の振興を図るため、地域農業者の創意と意欲を生かし、自主性に基づいた活動を促進するとともに、農用地等の確保及び有効利用と農用地利用集積事業を中心とする農用地の利用権等の集積を通じて、認定農業者等、今後育成すべき農業者の確保と集落機能の活性化等を図った。

(1) 経営改善支援活動事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

・ 農業経営改善計画認定者数 146人

4 農用地利用集積事業

(1) 農地流動化関連事業

認定農業者等、今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会との連携のもと、農地の貸し借り等、掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

(2) 農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(m ²)
1	平成23年5月1日	栃木市告示第143号	利用権の設定	409,001
2	平成23年6月1日	栃木市告示第173号	利用権の設定	356,836
3	平成23年6月1日	栃木市告示第174号	所有権の移転	4,720
4	平成23年7月1日	栃木市告示第203号	利用権の設定	125,810
5	平成23年8月1日	栃木市告示第212号	利用権の設定	191,359
6	平成23年8月1日	栃木市告示第213号	所有権の移転	8,706
7	平成23年8月31日	栃木市告示第241号	利用権の設定	87,831
8	平成23年10月1日	栃木市告示第331号	利用権の設定	325,947

9	平成23年10月1日	栃木市告示第332号	所有権の移転	9,584
10	平成23年11月1日	栃木市告示第377号	利用権の設定	302,172
11	平成23年11月1日	栃木市告示第378号	所有権の移転	6,630
12	平成23年12月1日	栃木市告示第407号	利用権の設定	490,196
13	平成23年12月1日	栃木市告示第408号	所有権の移転	15,127
14	平成24年1月1日	栃木市告示第1号	利用権の設定	721,535
15	平成24年1月1日	栃木市告示第2号	所有権の移転	17,751
16	平成24年2月1日	栃木市告示第19号	利用権の設定	462,571
17	平成24年2月1日	栃木市告示第20号	所有権の移転	19,063
18	平成24年2月29日	栃木市告示第44号	利用権の設定	509,605
19	平成24年3月1日	栃木市告示第47号	所有権の移転	10,358
合 計				4,074,802

期間	農 用 地 利 用 集 積 計 画								
	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（ha）								
	田	畑	樹	採	施	開	混	未	合 計
1~5年	261.5	9.4	—	—	—	—	—	—	270.9
6~9年	70.7	4.9	—	—	—	—	—	—	75.6
10年~	49.9	1.4	—	—	—	—	—	—	51.3
合計	382.1	15.7	—	—	—	—	—	—	397.8

5 農業振興地域整備促進事業

農業振興地域整備計画の一般管理

農業振興地域において、総合的かつ計画的な農業の振興を積極的に推進しつつ、社会的・経済的諸情勢の変化に伴う農用地の転用等を行うための整備計画の変更について、申出に基づく一般管理を行った。

・農業振興地域整備計画の変更（市全域）

（単位：ha）

区 分	総面積	農 用 地							混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他
		農 地				採 草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農 業 振興地域	13,921 (±0)	7,404 (△8)	1,337 (△5)	127 (±0)	8,868 (△13)	2 (±0)	8,870 (△13)	2 (-)	34 (+1)	576 (±0)	4,439 (+12)
	農用地 区 域	6,892 (△1)	6,072 (△1)	666 (△1)	110 (±0)	6,850 (△2)	- (-)	6,850 (△2)	- (-)	32 (+1)	- (-)	10 (±0)
況	農 振 白地地域	7,029 (+1)	1,330 (△7)	671 (△4)	17 (±0)	2,018 (△11)	2 (±0)	2,020 (△11)	2 (-)	2 (±0)	576 (±0)	4,429 (+12)

※（ ）は、前年比増減

6 農業委員会関係

農業委員会に関する交付金等について、県及び関係団体に対し交付申請等を行った。

7 集落型経営体の育成

(1) 地域農業担い手組織育成事業

農業者個人での解決が困難な問題や集落の将来に対する意識を高め、地域農業の新たな担い手として期待される「集落型経営体」設立に向けた合意形成を促進するため、実施主体である下野農業協同組合と連携して、研修会・座談会等を開催した。

- ・事業主体 下野農業協同組合
- ・対象集落 神田・城内・今泉町、尻内町
- ・事業費 157,830円（補助金 県50,000円、市50,000円）
- ・集落営農研修会の開催

集 落 名	開催日	参加人数(人)
神田・城内・今泉・尻内第2集落	1月20日(金)	18

- ・集落座談会の開催

集 落 名	開催日	参加人数(人)
神田・城内・今泉集落	4月23日(土)	11
	2月23日(木)	5
尻内第2集落	9月9日(金)	14
	2月27日(月)	5

- ・啓発活動 集落営農に対する意識付けと理解の促進を図るため、会議等における説明及び回覧チラシによる啓発活動を行った。

(2) 集落営農プラスワン支援事業

新たな園芸作物への取組み又は既に作付している園芸作物の取組拡大をする集落営農組織に対し、補助金を交付することにより、次代の農業を担う集落営農組織の体制整備を支援するとともに、園芸作物の産地化を推進した。

- ・補助金 700,000円
- ・交付対象 7組織

升塚集落営農組合、新第二集落営農組合、瓜畑集落営農組合
神ノ倉集落営農組合、北武井集落営農組合、下高島集落営農組合
真弓南集落営農組合

8 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。

(1) 農業者懇談会補助金

市内農業団体の相互連携を図り、農家経営と生活向上、農村文化の向上、活力あるむらづくりと後継者の育成等の活動をしている農業者懇談会に対して助成を行った。

- ・補助金 114,000円

(2) 認定農業者協議会補助金

本地域農業の担い手であり、自らの経営改善の実践と地域の農業振興のために活動を行っている認定農業者協議会に対して助成を行った。

- ・補助金 90,000円

(3) 青年農業者海外派遣研修費補助金

国際化の進展に対応し得る優れた農業後継者の人材育成を図るため、栃木県青年農業者海外派遣研修の参加者に対して必要な経費の一部助成を行った。

- ・補助金 100,000円（参加者1人）

(4) 農業・農村男女共同参画推進事業

農業・農村における男女共同参画社会を実現し、農村女性による地域活性化を図るため、6次化産業における先進事例を視察するため研修会を開催した。

- ・開催日 11月28日(月)
- ・場 所 那須町
- ・内 容 「農業・農村の6次化産業の事例に学ぶ」
那須高原今牧場（栃木県農業士） 今 耕一氏
アイス工房ももい 桃井 兼夫氏
- ・参加人数 49人

9 栃木県南公設地方卸売市場事務組合関係

安定した食料の供給と豊かな食生活を図る流通拠点としての事業を推進した。

(1) 市場入場業者

- ・卸業者 2社
- ・仲卸業者 20社（青果部 9社・水産物部 9社・花き部 2社）
- ・関連事業者 16社
- ・買受人 317人
（うち栃木市の買受人 青果部77人・水産物部22人・花き部15人）
- ・買出人 559人（うち栃木市の買出人 180人）

(2) 取扱高

区 分	数 量	金 額（千円）
青 果 部	17,328 t	4,234,089
花 き 部	22,240 千点	1,341,249
合 計	—	5,575,338

10 諸証明の発行状況

件 名	件 数(件)
農振農用地区域等の証明	17
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	24
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	12
合 計	53

11 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2011を開催した。

- ・開催日時 12月3日(土)、4日(日) 午前9時～午後3時
- ・会場 栃木市総合運動公園中心広場
- ・来場者 延べ約27,000人
- ・実施内容 地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布、栃木市産農産物安全安心PR等

12 農業振興事業関係

(1) 首都圏農業確立対策事業

産地間競争に打ち勝てる足腰の強い園芸農業を展開するため、安全・安心な農産物の生産を推進した。

水田経営とちぎモデル条件整備事業

- ・事業主体 下野農業協同組合
- ・対象作物 米・麦・大豆等
- ・事業内容 大豆選別機一式、ロータリー、ドリルシーダー、シーダーロータリースタブルカルチ、サイバーハロー、乗用管理機の導入
- ・事業費 9,968,000円(補助金 3,303,000円)

戦略作物産地形成推進事業

- ・事業主体 下野農業協同組合
- ・対象作物 ビール大麦、小麦、大豆
- ・事業内容 産地競争力の強化
- ・事業費 556,586円(補助金 150,000円)

(2) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、会議や視察研修会を実施し、分別回収を推進した。

- ・事業主体 下野農業協同組合
- ・事業内容 農業用廃ビニール分別回収、適正処理
(塩化ビニール・ポリエチレン類 320,160kg)
- ・事業費 4,164,464円(補助金 270,000円)

(3) 食育実践事業(学校農園運営事業)

市内の小中学校を対象に学校農園を開設し、農と食を通じた、食育の大切さを実感することを目的に実施した。

- ・実施校

市内小学校	市内中学校	合計
14校	3校	16校

13 畜産振興事業関係

(1) 栃木市畜産協議会関係

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会
- ・事業内容 視察研修会の実施
枝肉勉強会の実施
各種イベントへの参加
市内畜産物安全安心PRの実施
各種防疫事業の実施
- ・事業費 436,346円(補助金 160,000円)

14 農振センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的使用可能な集会場として、農振センターの運営を行った。

・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農林課	4	60	会議等
栃木市農村生活研究グループ協議会	14	210	役員会、連絡会等
土地改良区関係	25	375	総会、各種会議
その他団体グループ	220	1,160	福利、厚生活動等
合計	263	1,805	

15 グリーンツーリズム事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様な期待とニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

(1) 地区協議会主催事業の検討及び学習活動への支援

地区協議会におけるグリーンツーリズム事業の検討及び先進事例の研究等に対し、助言及び情報提供を行った。

(2) 各地区における交流事業実施状況

地区	開催日	名称	参加者(人)
皆川地区	5月29日(日)、10月2日(日)	ふれあい農業体験	延べ180
	10月16日(日)	コスモス祭り	約500
吹上地区	毎月第2土曜日	元気ジャパン農林漁業プロジェクト2012	約250
寺尾地区	5月29日(日)、9月25日(日)	寺尾米づくり体験教室	延べ61

16 地域農産物活用事業関係

(1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消推進体制を図ることを目的にマーケット

イン推進事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市直売所連絡協議会
- ・事業内容 直売所の利用に係る経費に対し、農産物販売額（加工品・工芸品は除く）の5%（上限額有）を補助する。
- ・対象直売所数 14件
- ・対象出荷者数 629人
- ・総農産物販売額 332,757,981円（補助金 6,459,300円）

農林整備担当

1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
農山漁村活性化プロジェクト 交付金事業（農道保全対策）	野中地区	農道舗装工 L=348m	14,943,010
戦略作物生産拡大関連基盤 緊急整備事業	栃木市西部地区 （千塚町）	揚水機場新設 1箇所	9,130,800
	栃木市東部地区 （藤田町）	揚水機場更新 1箇所	2,593,500
	栃木市東部地区 （大宮町）	排水路改修 L=400m	4,557,000
	大塚地区	揚水機場更新 1箇所	2,650,200
	国府南部地区 （田村町）	用水路改修 L=197m	2,773,050
農業活性化緊急基盤整備事業	栃木市東部地区 （大宮町）	用水路改修 L=182m	2,816,047
	国府南部地区 （田村町・惣社町）	揚水機場改修 3箇所	13,957,860
県単独農業農村整備事業	大皆川東地区	農道舗装工 L=659m	17,174,850
	木野地東地区	農道舗装工 L=680m	19,331,550
農道整備事業	吹上東部地区 （木野地町）	農道舗装工 L=218m	2,150,400

2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
かんがい排水事業	西前原地区 （藤岡町）	H21～H27	排水機場更新 1箇所	79,777,800
農業用河川工作物 応急対策事業	美田東部頭首工 （大光寺町）	H20～H24	護床工 1式	184,000
戦略作物生産拡大関連 基盤緊急整備事業	国府南部地区 （田村町・惣社町）	H23	揚水機場改修 5箇所	14,350,000
	大岩藤地区 （藤岡町）	H23	排水路改修 L=1,173m	7,750,000

3 土地改良事業補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	相手方	補助額（円）
農業経営高度化支援事業	栃木市西部土地改良区	140,000
維持適正化事業	大塚土地改良区	280,000
再生可能エネルギー施設導入支援事業	栃木市西部土地改良区	1,638,000
美しい田園風景協働保全支援事業	宮町自治会桜堤保存会	329,000
市単独土地改良事業（かんがい排水事業）	国府土地改良区	1,117,500
	栃木市東部土地改良区	421,260
	高谷水利組合	369,600
市単独土地改良事業（災害復旧事業）	寺尾南部土地改良区	50,000
	寺尾北部土地改良区	210,000

4 維持管理事業

市が管理する農道・用排水施設の補修工事等を実施した。

工事名	工事箇所	工事内容	工事費（円）
農道補修工事	宮町	敷砂利工 1式	472,500
	川原田町	敷砂利工 1式	75,600
	吹上町	敷砂利工 1式	299,250
用排水施設補修工事	皆川城内町	取水施設補修 1箇所	682,500
	皆川城内町	災害復旧（浚渫）1箇所	593,250

※その他に、台風や大雨等の影響により壊れた農業用施設を地元が主体で行う復旧工事を支援するため、木杭や矢板等の材料を現物支給した。

5 農地・水保全管理事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取り組みを支援するため、活動費の一部を負担金として県協議会に支出した。

(1) 共同活動支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,100円/10a)		畑 (700円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H19	H23	5	4,494	494,340	—	—	494,340
高谷町 グリーンクラブ	H20	H23	4	3,710	408,100	1,766	19,180	427,280
大塚 たんぼの会	H20	H23	4	13,561	1,491,710	507	123,620	1,615,330
細堀・木の西 みどりの会	H20	H23	4	3,296	362,560	243	35,490	398,050
川原田 めぐみの里	H20	H23	4	3,007	330,770	243	17,010	347,780

(2) 向上活動支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,100円/10a)		畑 (500円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
高谷町 グリーンクラブ	H23	H27	5	3,710	408,100	274	13,700	421,800
大塚 たんぼの会	H23	H27	5	13,561	1,491,710	1,766	88,300	1,580,010

(3) 営農活動支援分

活動組織名	協定期間			先進的営農支援		負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	対象作物名：大豆 (750円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	
大塚 たんぼの会	H21	H23	3	795	59,625	59,625

6 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸し出しを実施した。また、市内公共施設（栃木地域）にける薬剤散布による駆除を、6月と8月のふ化期に合わせ、業者委託により実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸し出し状況

- ・背負式噴霧機 延べ21人
- ・高枝切り 延べ6人

(2) 公共施設における駆除

- ・事業費 987,000円、(2回分)
- ・駆除実績

ふ化期	実施区域	樹種	実施期間	箇所数	防除本数(本)
1	栃木地域	桜、柿、梅ほか	6月10日(金)～24日(金)	31	1,216
2	〃	〃	8月12日(金)～31日(水)	31	1,220
合計				61	2,436

7 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
寺尾地区全域、皆川地区の一部、吹上地区の一部	通年	イノシシ262頭、ニホンジカ52頭

(2) カラス、ドバトの有害鳥獣捕獲による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	3月10(金)、11日(土)	カラス107羽、ドバト100羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人が設置する電気柵設置等の経費を補助金により支援

- ・補助金申請件数 11件
- ・事業費 585,000円

8 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るための松くい虫被害対策として、大平山県立自然公園等の高度公益機能森林及び地区保全森林内の被害木及び不用木の伐倒駆除を実施した。

- ・委託期間 1月23日(月)～2月21日(火)
- ・実施区域 栃木市平井町、小野口町、皆川城内町地内
- ・事業費 853,650円
- ・事業実績

事業区分	事業量	備考
被害木	69m ³	薬剤処理(油材)
不用木	32本	除去

9 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道及び大平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

- ・林道片角観音入線ほか 609,000円

- (2) 林道維持補修工事等用原材料費
 - ・林道補修用丸太杭等 0円
- (3) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託
 - ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
 - ・実施期間 通年
 - ・委託費 56,000円

10 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営を委託

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 通年
- ・委託費 8,380,880円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 3,383,021円
- ・借地面積 34,900.2㎡（地権者18人）
- ・賠償保険料（森林国営保険料） 869,486円
- ・施設修繕費（コテージ・木製遊具） 650,633円
- ・施設修繕費（木杭・敷砂利） 160,000円

(3) 施設利用状況

（単位：人）

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
24,365	843	1,600	3,336	644	495	603

11 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備を、補助金及び交付金により支援。

(1) 森林整備地域活動支援交付金事業交付金

- ・対象行為 施業集約化の促進
- ・対象森林面積 17.92ha
- ・交付対象者 みかも森林組合
- ・交付金額 573,440円

(2) 森林整備事業費補助金

- ・対象行為 高齢級人工林の間伐
- ・対象森林面積 3.34ha
- ・交付対象者 みかも森林組合
- ・交付金額 250,000円

12 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に間伐体験や木工教室を開催。

- ・実施日 7月29日（金）
- ・参加者 寺尾中央小の6年生・寺尾南小の5・6年生 27人
- ・内容 間伐体験、木工教室

(2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその父兄を対象に木工教室やしいたけのほだ木づくり等を内容とした教室を開催。

- ・実施日 2月18日（土）
- ・参加者 親子等7組25名
- ・内容 木工教室、しいたけのほだ木づくり（駒打ち体験）、蛍の幼虫の放流

13 明るく安全な里山林整備事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業等を活用し、地域と一体となった里山の環境整備を実施。

(1) とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

ア 将来まで守り育てるとちぎの里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山の管理活動を補助金により支援した。

- ・実施個所 鍋山町地内（宝蓮寺周辺）里山林
- ・管理団体 1団体
- ・事業量 3.5ha
- ・事業費 175,000円

イ 通学路や住宅周辺の安心・安全を確保するための里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山の管理活動を補助金により支援した。

- ・実施個所 皆川城内町地内（皆川城東小通学路周辺）里山林
- ・管理団体 1団体
- ・事業量 1.0ha
- ・事業費 50,000円

ウ 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山の管理活動を補助金により支援した。

- ・実施個所 柏倉町、梅沢町及び鍋山町地内里山林
- ・管理団体 3団体
- ・事業量 8.0ha
- ・事業費 400,000円

(2) 里山再生対策事業

野生獣被害軽減のための里山林整備事業で整備した里山1.0haを対象として、刈払いされた藪、枝等の搬出・処分を実施。

・修景等環境保全・林内美化工事 121,800円

14 森を育む人づくり事業（みんなの元気な森づくり支援事業）

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を補助金により支援

・支援団体 3団体
・交付金額 500,000円

15 緊急地域雇用創出・豊かな山づくり委託事業

緊急地域雇用創出事業を活用し市内林道8路線、作業道1路線及び森林浴内遊歩道7路線の除草・側溝清掃を実施。

緊急地域雇用創出事業 林道歩道除草・側溝清掃業務委託

・委託先 みかも森林組合
・委託料 6,930,000円

16 森林法に基づく許認可事務

(1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分

・処理件数 林地開発許可（変更） 1件
林地開発計画変更届出書 1件

(2) 伐採及び伐採後の造林届出書

・処理件数 6件

(3) 保安林の制限に関する事務

・処理件数 0件

(4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例）

・処理件数 2件

17 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

・処理件数 8件

(2) 鳥獣飼養許可

・処理件数 0件

18 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

(1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務

・処理件数 0件

(2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等

・処理件数 0件

19 林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

・処理件数 0件